

Ⅱ. 合併症妊娠の安全管理に関する研究

分担研究報告書

東京大学医学部産婦人科
坂元正一

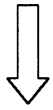
近年、医療の進歩により種々の妊娠合併症の管理が改善され、それに伴って、従来は不可能であった
挙児の希望がかなえられるようになってきた。しかし、それだけに一層重症の合併症を持つ妊婦も増加
しており、これらハイリスク妊娠の安全な管理は、周産期医学の重要な課題である。

本研究班は、その中でも糖尿病、甲状腺疾患、心疾患、精神神経疾患合併妊娠を対象に管理指針の設
定を行うこととした。本年度は初年度としてまず、各研究班員の施設における管理の現況を調査し、そ
れに基づいて問題点を明らかにし、管理指針の案を作成した。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



近年・医療の進歩により種々の妊娠合併症の管理が改善され、それに伴って、従来は不可能であった拳児の希望がかなえられるようになってきた。しかし、それだけに一層重症の合併症を持つ妊婦も増加しており、これらハイリスク妊娠の安全な管理は、周産期医学の重要な課題である。

本研究班は、その中でも糖尿病、甲状腺疾患、心疾患、精神神経疾患合併妊娠を対象に管理指針の設定を行うこととした。本年度は初年度としてまず、各研究班員の施設における管理の現況を調査し、それに基づいて問題点を明らかにし、管理指針の案を作成した。